

発生動向の概況

咽頭結膜熱（プール熱）は、大洲地区では依然として多発が続いていますが、県全体では流行のピークを過ぎ減少しています。手足口病、ヘルパンギーナは、発生頻度のやや高い地域も見られますが、今シーズンの流行はほぼ終息したようです。流行性角結膜炎も例年通りの推移で減少中です。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の患者報告数はまだそれほど多くはありませんが、今治地区を中心に増加傾向が見られます。今後冬季の流行期に向け、県下全域で患者数の増加が予想されます。







その他の疾患の動向に大きな変動はありません。現在、年間を通じ感染症発生の最も少ない時期となっています。

今年もインフルエンザの予防接種が始まりました。インフルエンザの最も有効な予防方法は流行前の予防接種です。今冬の流行期に備え、かかりつけ医と相談のうえ予防接種を受けましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 4 類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1 例（無症候性キャリア）
〔60 歳代男性 推定感染地域 国内 推定感染経路 同性間性的接触〕

定点把握感染症 （数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	発生地区	県内の傾向
咽頭結膜熱	 0.6	大洲	県全体としては減少しているが、大洲地区では多発が続く。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	 0.6	県下各地	患者数は多くはないが、やや増加傾向。
感染性胃腸炎	 3.2	県下全域	大きな変動はなく、県下全域で発生中。ウイルス性がやや増加。
手足口病	 1.1	伊予三島・西条	東予でやや多発しているが、県全体としては減少中。
ヘルパンギーナ	 0.6	大洲	県下各地で散発。大洲地区でやや多発。
流行性角結膜炎	 2.7	東中予	例年通りの推移で減少中。今治では多発が続く。





医療機関からの情報 （定点以外からの情報もお待ちしております。）

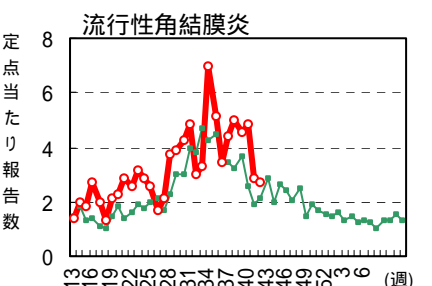
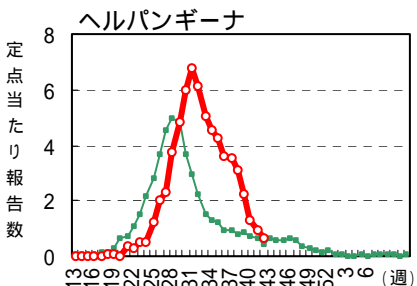
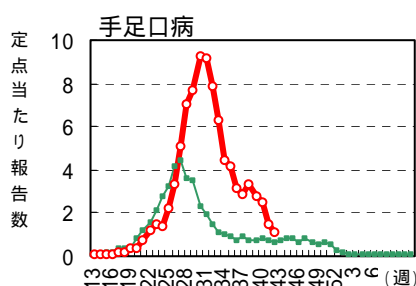
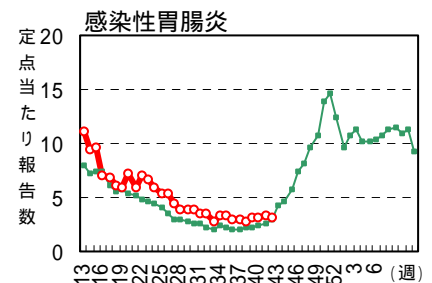
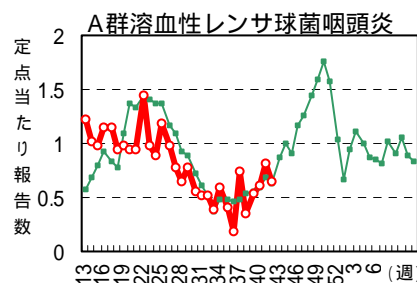
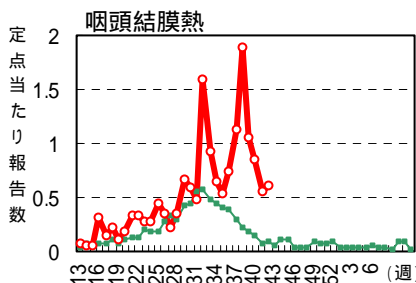
咽頭結膜熱 : 結膜炎のないアデノウイルス感染症も引き続き見られます。アデノウイルス感染症全体としては減少傾向にあります。

手足口病 : 今季二回目の手足口病にかかる方が少なくありません。

マイコプラズマ肺炎 : 定点以外のところでもぼつぼつ報告があります。

その他 : 咳の強い上気道炎や下気道炎があります。RS ウイルスかなと思うのですが、確認出来ません。コクサッキーA10 型の臨床像（急性咽頭炎、ヘルパンギーナ、手足口病、四肢の発疹、軽い上気道炎）がなかなか多様であることが分かり、興味を持っています。

過去 30 週の動向 （  : 過去 30 週の動向、  : 過去 10 年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 15 年 10 月 22 日現在

A 群溶レン菌咽頭炎の患者報告が増加傾向となり、検査定点検体からも A 群溶レン菌が検出されています。感染性胃腸炎は今後もなく増加しはじめると思われますので、ご注意ください。

インフルエンザの流行時期が近づきましたが、今期（2003 / 2004 シーズン）も中四国地域 10 衛生研究所が参加して、ウイルス分離情報の迅速な交換を行うことになっています。

松山中央保健所管内で採取された血清を用いて、インフルエンザウイルスに対する抗体保有状況を調査した結果、A ソ連型ワクチン株（A / ニューカレドニア / 20 / 99）については、有効防御免疫の指標と見なされる HI 抗体価 40 倍以上の抗体保有率は、5 - 9 歳、15 - 19 歳で約 50%であったが、10 - 14 歳では約 26%、20 歳以上では 10%前後と低かった。A 香港型ワクチン株（A / パナマ 2007 / 99）に対する抗体保有率は 5 - 19 歳の年齢層で 75 ~ 80%と高かったが、20 歳代で約 30%、その他の年齢層では 15%以下であった。B 型ワクチン株（B / 山東 / 7 / 97）については、最も抗体保有率が高かった 20 歳代でも 15%弱であり、それ以外の年齢層では全て 5%以下で、ほとんどの人が抗体を保有していなかった。

過去 5 週 検出病原体

（9 月 15 日以降採取検体）

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
38	9/15~9/21	新居浜	ヘルパンギーナ	コクサッキー - A 1 0	咽頭ぬぐい液	1
			急性咽頭炎	コクサッキー - A 1 0	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
			不明熱	アデノ 3	咽頭ぬぐい液	1
				単純ヘルペス 1	咽頭ぬぐい液	1
39	9/22~9/28	伊予三島	不明熱	コクサッキー - A 1 0	糞便	1
		今治	手足口病	エンテロ 7 1	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	下気道炎	R S	咽頭ぬぐい液	1
40	9/29~10/5	新居浜	感染性胃腸炎	S R S V	糞便	1
		今治	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	不明熱	R S	咽頭ぬぐい液	1
42	10/13~10/19	今治	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
		松山市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果

（2003 年 8 月以降採取検体）

検出病原体	検体採取月						合計
	2003						
	5	6	7	8	9	10	
ウイルス	コクサッキー - A4		1	1	1		3
	コクサッキー - A10		2	20	20	9	51
	コクサッキー - A16			3	6		9
	コクサッキー - B4			1			1
	コクサッキー - B5					1	1
	エコー5		1				1
	エコー11		1				1
	エコー25	2	1				3
	エコー30			2			2
	ポリオ 1	1	1				2
	ポリオ 2		1				1
	エンテロ 71	1	12	19	12	2	46
	R S					4	4
	ムンプス			1	2		3
	麻疹		3	2			5
	ロタ	14					14
	アストロ	4	8			1	13
	S R S V	7	14	6	2	1	30
	アデノ	4	4	1	1		10
	アデノ 1	3	2	1			6
	アデノ 2	1	2		1		4
	アデノ 3		4	5	6	3	18
	アデノ 4			1			1
	アデノ 11				1		1
	アデノ 19	1					1
	アデノ 37	1					1
	単純ヘルペス 1	1	2	1	1	1	6
ウイルス 計	40	59	64	53	22	238	
細菌	下痢原性大腸菌	3	7	7	4	3	24
	カンピロバクター	1	7		3	1	12
	A 群溶レン菌		1			1	3
	C 群溶レン菌	1					1
細菌 計	5	15	7	7	5	42	

検出病原体	咽頭結膜熱	A 群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	出血性膀胱炎	上気道炎	熱性けいれん	不明熱	不明発疹	合計
コクサッキー - A4												1	1
コクサッキー - A10				1	13		1		4	1	7	2	29
コクサッキー - A16				6									6
コクサッキー - B5							1						1
エンテロ 71				13								1	14
R S							1				3		4
ムンプス						1					1		2
アストロ			1										1
S R S V			3										3
アデノ			1										1
アデノ 2								1					1
アデノ 3											7		9
アデノ 11	2							1					1
単純ヘルペス 1											1	1	2
ウイルス 計	2	5	20	13	1	3	1	5	1	20	4		75
下痢原性大腸菌			7										7
カンピロバクター			4										4
A 群溶レン菌		4											4
細菌 計		4	11										15

愛媛県 定点把握 4類感染症 2003年 第 42 週 (2003.10.13 ~ 10.19)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点						成人麻疹	
		咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹 ¹⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 ²⁾	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾		
伊予三島	2		15	2	12		4						-	-								伊予三島
新居浜		1	15	1	1		1			5		1										新居浜
西条		3	5	4	9		2			3			-	-	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治		6	13	3	7		3			3		1		6								今治
松山市	6	7	45	4	9		4			5				12	-	-	-	-	-	-	-	松山市
松山	1	4	11	7	2		3			1		2		1								松山
大洲	14	1	5	4	2		2			5			-	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜			9	1			2					1	-	-								八幡浜
宇和島	1	3	7				1			3												宇和島
愛媛県	24	25	125	26	42		22			25		5		19								愛媛県
1週前		22	32	128	35	57	1	38		37		9		20								1週前
2週前		33	24	124	22	96	1	51		51		11		34							3	2週前
3週前		41	21	125	25	107	5	29		87		8		32							4	3週前
-6ヶ月			1				1															0
-12ヶ月	1		10	1	2		14			2												1-4
1	1		12	4	10		7			5			1	1								5-9
2	5	1	15	4	7					5		1		1								10-14
3	6	2	19	7	10					4		1										15-19
4	5	4	8	2	5					4		1										20-24
5	2	6	11	5	3					1			1									25-29
6	1	4	9	1	2					2		1										30-34
7	1		10		2																	35-39
8		5	2	1	1							1										40-44
9		1	6										1									45-49
10-14	2	1	15	1						2												50-54
15-19			6																			55-59
20-29 ⁵⁾		1	1											7								60-64
30-39														4								65-69
40-49														3								70-
50-59																						
60-69														1								
70-79 ⁶⁾														1								
80-														1								

定点当たり報告数

伊予三島	.7		5.0	.7	4.0		1.3						-	-								伊予三島
新居浜		.3	3.8	.3	.3		.3			1.3		.3										新居浜
西条		1.0	1.7	1.3	3.0		.7			1.0			-	-	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治		1.2	2.6	.6	1.4		.6			.6		.2		6.0								今治
松山市	.6	.7	4.5	.4	.9		.4			.5				4.0	-	-	-	-	-	-	-	松山市
松山	.2	.8	2.2	1.4	.4		.6			.2		.4		1.0								松山
大洲	7.0	.5	2.5	2.0	1.0		1.0			2.5			-	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜			3.0	.3			.7					.3	-	-								八幡浜
宇和島	.3	.8	1.8				.3			.8												宇和島
愛媛県	.6	.6	3.2	.7	1.1		.6			.6		.1		2.7								愛媛県

- 1) 成人麻疹を除く。 2) 日本脳炎を除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	伊予三島	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科定点	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科定点	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹定点	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は10月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握 4類感染症 2003年 第 41 週 (2003.10.6 ~ 10.12)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点			基幹定点						成人麻疹
		咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹 ¹⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 ²⁾	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾		
伊予三島				18	2	15	4					1	-	-								伊予三島
新居浜			4	17		4	1	6			4	1										新居浜
西条			3	4	1	5	5			7			-	-	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治			11	15	4	12	6			2		2		8								今治
松山市		6	6	41	9	11	7			11		2		11	-	-	-	-	-	-	-	松山市
松山		1	8	15	1	4	2			1		1		1								松山
大洲		13		3	3	1	1			5		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜				8	12	2	4			4			-	-								八幡浜
宇和島		2		7	3	3	3			3		1										宇和島
愛媛県		22	32	128	35	57	1	38		37		9		20								愛媛県
1週前		33	24	124	22	96	1	51		51		11		34						3		1週前
2週前		41	21	125	25	107	5	29		87		8		32						4		2週前
3週前		74	14	106	25	130	1	43		121		6	2	35		1						3週前
-6ヶ月				2			3															0
-12ヶ月	1			13	2	2	1	23		1												1-4
1	1			23	10	8		12		9												5-9
2	5	1		19	5	13				10				1								10-14
3	5	2		16	6	9				3		1										15-19
4	4	3		11	3	9				4				1								20-24
5	2	4		11	6	6				4		2										25-29
6	3	5		11	1	3				4		4		1								30-34
7		7		6		3				2		1										35-39
8		3		4								1										40-44
9				4																		45-49
10-14	1	4		6	2	3																50-54
15-19		1												1								55-59
20-29 ⁵⁾		2		2		1								5								60-64
30-39														5								65-69
40-49														4								70-
50-59														1								
60-69														1								
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

伊予三島				6.0	.7	5.0	1.3					.3	-	-								伊予三島
新居浜			1.0	4.3		1.0	.3	1.5		1.0		.3										新居浜
西条			1.0	1.3	.3	1.7	1.7			2.3			-	-	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治			2.2	3.0	.8	2.4	1.2			.4		.4		8.0								今治
松山市		.6	.6	4.1	.9	1.1	.7			1.1		.2		3.7	-	-	-	-	-	-	-	松山市
松山		.2	1.6	3.0	.2	.8	.4			.2		.2		1.0								松山
大洲		6.5		1.5	1.5	.5	.5			2.5		.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜				2.7	4.0	.7	1.3			1.3			-	-								八幡浜
宇和島		.5		1.8	.8	.8	.8			.8		.3										宇和島
愛媛県		.6	.8	3.3	.9	1.5	.0	1.0		.9		.2		2.9								愛媛県

- 1) 成人麻疹を除く。 2) 日本脳炎を除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	伊予三島	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科定点	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科定点	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹定点	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は10月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握4類感染症 第40,41週 (2003.9.29 ~ 10.12)

(定点当たり報告数)

	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹 ¹⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 ²⁾	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻疹	
40週	愛媛県	.8	.6	3.2	.6	2.5	.0	1.3			1.3		.3		4.9				.5			
	近畿圏	香川県	.0	.3	4.1	.3	.2	.1	.5		.0	.5	.1	.2		.3						
		徳島県	.0	.5	2.6	.3	.7	.1	1.0	.0		1.1		.6								
		高知県	.5	.2	1.3	.2	.8		.6	.0		.8	.0	2.0		3.3			.1	.1		
		岡山県	.1	.2	2.2	.3	1.3		.6	.0		.2		.2		2.4				1.4		
		広島県	.0	.2	.5	3.2	.6	.3	.1	.9	.0	.0	.4	.0	.2		1.7		.2	.1		
		山口県	.4	.9	4.3	.8	1.0	.1	1.0			.3		.8		.9				.7		
	大分県	.2	1.0	2.9	.4	1.3	.0	1.4			.8		.3		.2							
	全国	.0	.2	.6	2.5	.5	1.2	.1	.8	.0	.0	.5	.0	.4	.0	1.0	.0	.0	.1	.3	.0	.0
	40週	北海道	.1	1.1	1.2	.6	1.4	.4	.7	.0		1.0		.3		.8						
東北		.0	.7	2.2	.6	2.9	.2	.7	.0	.0	.7	.0	.4	.0	.8		.0	.0	.6			
関東		.0	.2	.6	2.4	.4	.7	.2	.8	.0	.0	.4	.0	.3	.0	1.1	.0	.0	.3		.0	
甲信越北陸		.1	.6	2.9	.5	1.4	.2	.7	.0		.6	.0	.2	.0	.6			.1	.4	.0		
東海		.2	.5	2.2	.4	1.1	.1	.9	.0	.0	.4	.0	.4	.0	1.1		.1	.0	.3			
近畿		.2	.4	2.5	.5	.6	.1	.6	.0	.0	.1	.0	.5	.0	.7		.0	.2	.4			
中国四国		.0	.3	.5	3.0	.5	1.0	.1	.8	.0	.0	.5	.0	.5		1.9	.0	.1	.3			
九州沖縄		.3	.6	2.8	.5	1.4	.1	1.0	.0	.0	.7	.0	.4	.1	1.2	.0		.1	.1			
41週	愛媛県	.6	.8	3.3	.9	1.5	.0	1.0			.9		.2		2.9							
	近畿圏	香川県	.0	.3	4.2	.7	.3	.0	.5		.0	.4		.3		.7				.2		
		徳島県	.2	.9	3.1	.4	.2	.0	.6			.3		.4								
		高知県	.3	.8	1.7	.3	.6	.0	.6			.5		1.4		1.3				.4		
		岡山県	.1	.4	2.5	.5	1.1	.0	.6			.2	.1	.4		1.9				2.0		
		広島県	.4	.7	3.5	.8	.3	.1	.7			.3		.2		1.3			.3	.2		
		山口県	.2	1.0	3.4	.9	.6	.0	1.1			.3		.8		1.4				.1		
	大分県	.1	1.3	3.1	1.3	.7	.1	.9			.8		.1									
	全国	.0	.1	.8	2.6	.7	.9	.1	.8	.0	.0	.3	.0	.4	.0	.9	.0	.0	.1	.3	.0	
	41週	北海道	.1	1.3	1.2	1.4	1.5	.3	.7			.8		.3		.7				.0		
東北		.1	1.0	2.1	.8	2.9	.2	.6	.0	.0	.4	.0	.3	.0	.8				.7			
関東		.0	.1	.8	2.6	.6	.6	.1	.7	.0	.0	.2	.0	.3	.0	.9	.0	.0	.2			
甲信越北陸		.0	.1	.7	3.1	.8	1.2	.2	.8	.0	.0	.3	.0	.2	.0	.8			.2	.2		
東海		.1	.6	2.3	.5	.8	.1	.7	.0	.0	.2	.0	.4	.0	.8		.0	.1	.2	.0		
近畿		.0	.1	.5	2.4	.6	.4	.0	.7	.0	.0	.1	.0	.5	.0	.6	.0	.0	.1	.4		
中国四国		.2	.8	3.1	.7	.7	.1	.8	.0	.0	.4	.0	.5		1.4			.1	.3			
九州沖縄		.0	.1	.9	3.0	.8	1.2	.1	1.0	.0	.0	.6		.3	.1	1.0	.0	.0	.1	.2		

1) 成人麻疹を除く。

2) 日本脳炎を除く。

3) 真菌性を含む。

4) オウム病は除く。

愛媛県 結核発生状況速報 2003年 9月

新登録患者数

		活動性結核								マル初 [*] (別掲)	非定型 抗酸性 (別掲)
		総数	肺結核活動性					肺外 結核 活動性	治療中		
			総数	喀痰塗抹陽性		その他の 結核菌 陽性	菌陰性 その他			治療中	治療中
				総数	初回 治療				再治療		
保 健 所 別	伊予三島	1	1	1	1						
	新居浜	2	2					2			2
	西条	2	2				1	1			1
	今治	1	1					1			
	松山市								1	1	3
	松山	4	3	2		2			1	3	
別	大洲										
	八幡浜 宇和島	2							2		1
愛媛県 合計		12	9	3	1	2	1	5	3	4	7
年 齢 別	0-4									2	
	5-9									2	
	10-14										
	15-19										
	20-29										
	30-39									-	
	40-49									-	
	50-59	1	1	1		1				-	
	60-69	2	1						1	-	3
70- 年齢不詳	9	7	2	1	1	1	4	2	-	4	
月 推 移	今月	12	9	3	1	2	1	5	3	4	7
	先月	17	11	10	10		1		6	3	5
	先々月	31	25	12	8	4	4	9	6	3	
愛媛県累計(2003年)		216	148	87	70	17	25	36	68	38	29

2002年新登録患者数(速報)

愛媛県 総数	341	248	123	102	21	49	76	93	50	70
--------	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----

* マル初 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの。

新登録患者数年次推移

		2003年	2002年(速報)		2001年		2000年		1999年	
		9月現在	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率
保 健 所 別	伊予三島	13	21	22.3	27	28.7	25	26.4	22	23.1
	新居浜	17	25	20.0	23	18.3	35	27.9	38	30.1
	西条	18	29	25.4	33	28.8	31	27.1	37	32.2
	今治	17	29	15.5	33	17.5	45	23.8	37	19.4
	松山市	69	105	22.0	95	20.0	110	23.2	133	28.3
	松山	30	46	25.9	37	20.8	41	23.0	56	31.4
別	大洲	10	13	18.8	12	17.3	16	22.9	26	37.1
	八幡浜	22	36	35.1	24	23.1	50	47.6	33	31.0
	宇和島	20	37	26.5	45	31.8	46	32.2	57	39.3
愛媛県		216	341	23.0	329	22.1	399	26.7	439	29.3

り患率は、人口対10万人

注) 表中の報告数は10月17日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。